



AWA BANK

N E W S R E L E A S E

2025年10月2日

株式会社 阿波銀行

株式会社 KAWAMURA の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社 KAWAMURA（代表取締役 河村武彦、本社：徳島県板野郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企 業 名	株式会社 KAWAMURA
所 在 地	徳島県板野郡上板町西分字中築田 5 0 番地
代 表 者	河村 武彦
業 種	エクステリア施行業
設 立	2 0 1 8 年 5 月 2 2 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

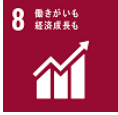
SDGs宣言書

2025年10月2日



株式会社KAWAMURA 代表取締役 河村 武彦

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	① (1) 安全衛生に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施 (2) 安全衛生パトロールの実施		
			② (1) 年3回実施 (2) 毎月実施		
環境・経済	グリーン購入	環境負荷の小さい原材料の購入や3Rの推進に努めます。	① (1) 環境負荷が低い原材料の調達 (2) リサイクル材使用の推進		
			② (1) 2027年度までに導入率10% (2) 2027年度までにグリーン購入率10%		
社会	事故・不祥事への対応	ステークホルダーの利益を守るため、社内で事故や不祥事を未然に防止するとともに、万一発生時の誠実な対応を心がけます。	① (1) 危機管理体制の整備、対応フローの制定 (2) 社内事故・不祥事に関する研修の実施		
			② (1) 2028年度までに検討した対応フローの社内周知 (2) 年2回実施		
社会・経済	顧客ニーズや課題の把握・改善	製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。	① (1) 顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組み構築 (2) 顧客満足度調査の実施		
			② (1) 2026年度までに担当部署の選定 (2) 担当部署選定後、年5回実施		



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。